

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 のびしろ垂水駅前教室

2026年 2月 28日

公表日

利用児童数

2026年 2月 27日

回収数 10人

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1				運動や、付き添いの保護者が多い日には手狭に感じる部分もあるかと思ひます。基本的には現状通り1枠に3名までで支援させていただくことで、なるべく広く活動できるよう配慮して参ります。
	2 職員の配置数は適切であると思ひますか。	10					一人につき必ず一人職員がついて、対応させていただいております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思ひますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思ひますか。	8	1		1	活動の場と遊びの場をわかりやすく配慮して下さっています	玩具やスケジュールを写真や絵にて提示することで、一人ひとりのお子様がりやすくコミュニケーションを取りやすいよう配慮しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思ひますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思ひますか。	10					毎日当番を決めながら清掃や消毒を行っています。また、SSTの一環として、玩具や教材の片付けもできる範囲でお子様に取り組みを促しており、片付けを自身で行うことで、気持ちの切り替えや「できた」の自信にも繋げています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思ひますか。	9	1				保護者からの聞き取りの他、普段の療育の中でもアセスメントを行い、その都度教材や療育の内容を相談・調整しています。計画更新時には専門職も交えた支援会議を行い、情報共有に努めております。引き続き、よりよい支援に繋げていけるよう情報収集に努めて参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思ひますか。	10					弊所では、TEACCH・PECSを基盤に取り入れて支援を行っており、職員間で支援内容を統一できるよう情報共有に努めております。引き続き、同支援を展開していけるよう精進して参ります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思ひますか。	10					いつものびしろの支援にご理解とご協力をいただきありがとうございます。フィードバックしたことをご家庭で実践して下さったお話や、お子様がのびしろで取り組んだことを家で自習しているお話を伺うことが職員のやりがいとなっています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思ひますか。	10					引き続きお子様・保護者の方のニーズを叶えていけるよう、支援内容についてブラッシュアップして参ります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思ひますか。	10					引き続きお子様本人や保護者の意向に寄り添った計画の立案・支援を心掛けて参ります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思ひますか。	10					教材はレベルを設けて達成状況に合わせて提供したり、本人の好きなことから広げていけるように工夫しております。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6		3	1		1時間の枠内での支援のため、一緒に活動することを実現するのは難しいですが、お子様や保護者が安心して活動できるよう引き続き学校園との連携を図って参ります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9			1		初回に丁寧に説明させていただきよう心掛けておりますが、行き届いていない部分もあると思ひます。保護者の方についても閲覧できるような配慮を進めていきたいと思ひます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					いつものびしろの支援にご理解とご協力をいただきありがとうございます。お子様は、お父様お母様が大好き。のびしろで頑張ったことをご両親にほめていただくことがお子様の力となり、より療育が効果的となります。引き続き保護者の皆様と手を取り合ってお子様の支援に邁進したいと思ひます。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	1	1	1	年に一度、参加者を募り、子育て相談教室を実施する予定です。本年度も夏に一度開催いたしました。また、療育後フィードバックや、療育の観察の時間には、ご家庭でできる対応をご助言させていただいたり、保護者のニーズに沿って相談支援をさせていただいております。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10				同席支援を行っており、保護者の方にはマジックミラーのお部屋で療育を観察していただくことも可能です。一緒にお子様の様子を観察する中で、共通認識で支援させていただけるよう努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				療育後には必ずフィードバックの時間をとり、そこで気がかりなことがあれば伺うようにしています。時間が足りないようであれば、別途面談の時間を確保させていただくようにしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10				お子様の心を育てる大切な時期に関わらせていただいていることを改めて自覚して支援に邁進いたします。お子様が他者から沢山認めてもらう経験を積むことで、自信をつけていけるように支援して参りたいと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	3	2	今年度は参加希望者を募り、子育て相談教室を開催しましたが、きょうだい向けのイベントは今のところ予定しておりません。普段から、なるべく同じ年齢のお子様や課題が近いお子様が一緒に活動できるよう、保護者の方と相談しながら療育のスケジュールを組んでいます。また、保護者の希望に沿ってにはありませんが、見学中の保護者の方が自然と交流を広げていけるようにご協力させていただくこともございます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			1	支援内容や契約内容を確認する際にお伝えさせていただいております。また、定期的に保護者の方のお話を伺うなかで必要に応じて相談体制をとらせていただいております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8			2	面談・電話の他、24時間対応することはできませんが、HUGのシステムを活用し、オンラインでやりとりすることも可能です。LINEの導入予定は今のところございません。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8		1	1	行事については、支援室内にポスターで掲示させていただき形でご案内いたしました。SNSは、ご了承いただいた方のみ公開させていただき、普段の活動内容は毎回最後にフィードバックする他、自由に観察していただけるよう同席支援を行っております。自己評価結果は、開所してようやく一年になる今回、初めて公開させていただきます。
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1	お預かりしている個人情報は鍵のかかるキャビネットに保管させていただき、個人情報保護について指針を定めて職員との雇用契約にもその旨を記載しております。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			6	定期的に委員会や研修を行い、SNS等で活動報告を挙げさせていただきましたが、十分ではなかったように思います。マニュアル等が保護者の求めに応じて閲覧できるよう、体制を整えたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1	3	1	5	毎月の避難訓練の他、BCPに基づき机上訓練・定期的に防災対策委員会も開催しています。訓練は今年度は、職員だけの開催となっておりますが、保護者の意向・お子様のご様子に合わせて企画していけるよう検討して参ります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			4	安全計画に基づき、教材・運動器具・机等の整備・点検を行っております。周知については不十分であったことを自覚し、今後保護者の求めに応じて閲覧できるよう体制を整えて参ります。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	1		3	現在のところ幸いにも大きな事故なく支援を提供させていただくことができています。もし今後何か事故が発生した場合には、治療等、適切な措置をとる他、状況確認に努め、改善策を講じて保護者にご説明させていただけるよう努めて参ります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10				とても安心し居場所になっています お子様達が、のびしろで成功体験を積み、自信をつけ、普段の生活の中で自己実現を
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7	3			いつも楽しみにしています！ お子様の“得意”・“好き”をのばしていけるよう、情報収集に努めております。しかし、中には好きではないお勉強もあるかもしれません。お子様には、取り組みの目的を丁寧に伝えたり、頑張った先に好きなことを設定したりと、工夫して支援していくことで、意欲の向上を図って参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				いつもありがとうございます！ 嬉しい言葉と評価をありがとうございます。今後も保護者の皆様と手を取り合っ て、お子様の「できた！」を支援して参ります。